

早春対談

加藤厚生労働大臣に聞く



日身連 会長 阿部 一彦 × 加藤 勝信 厚生労働大臣

コロナ禍において制限のある社会生活が続きますが、3年振りに厚生労働大臣室へお伺いできる機会を得ることができました。1月16日、阿部一彦日身連会長が加藤勝信厚生労働大臣に日身連の今をお伝えするとともに、ご挨拶をさせていただきました。

なお、感染防止の観点から対談は文書での交換とさせていただきました。加藤厚生労働大臣はじめ、ご対応いただいた関係者の皆さまに心よりお礼申し上げます。

日身連

発行所
社会福祉法人
日本身体障害者団体連合会
(中央障害者社会参加推進センター)
発行人 阿部 一彦
東京都豊島区目白3丁目4の3
デアダングビル4階
TEL 03-3565-3399(代)
FAX 03-3565-3349
<http://www.nissinren.or.jp>
Japanese Federation of
Organizations of the
Disabled Persons (JFOD)
年間購読料 正会員1部 300円
非会員1部 1000円

大臣に就任されて

阿部.. 本日は、ご公務のお忙しいなか、お時間をいただきまして、誠にありがとうございます。加藤大臣とは2020年1月に、障害者の災害時における支援対応や誰もか活躍できる社会等について対談させていただきました。力強い励ましの言葉をいただきました。障害者団体は大変厳しい環境下にありますし、エールを送っていただき、大変嬉しく、あらためて感謝申し上げます。

障害者権利条約の実施に係る総括所見を踏まえながら、一層の障害者施策の促進に向けて取り組んでいただけることを期待しております。そして、今回、3回目となります早春対談が実現できましたことに心より感謝申し上げます。

加藤.. このたび3回目の厚生労働大臣を拜命しました。厚生労働省の仕事は、国民の皆様の生活、暮らしに大変密着している、重たい責任のある仕事です。1回目、2回目と同じ重責であることに変わりありませんが、その時とは状況が変わってきています。

初心に立ち返り、皆様からいろいろな話を聞かせていただきながら、目の前の課題にしっかりと取り組んでいきたいと考えています。障害者施策の推進にあたっては、これからも、貴団体をはじめ関係当事者団体等の意見も伺いながら取り組んでまいりたいと思います。貴団体には、障害者部会をはじめ様々な審議会等に参画いただいております。今後、当事者視点のご意見をいただけることを期待しています。

地域共生社会と障害者の活躍の場について

阿部.. 私たち障害者を取り巻く社会も、障害者一人ひとりが障害によって分け隔てられることがなく、ご自身の能力が発揮できたり、関心事へのアクセスがし易い環境を整えることの重要性が認識されてきています。そして、社会環境の整備とともに、障害に対する理解促進という点も、社会全体で大きく前進してきたと感じています。これは、まさしく障害者権利条約を日本が批准したことと密接に関係してい